

## 第六次宮崎県水産業・漁村振興長期計画（後期計画）の策定について

## 1 これまでの策定経緯等

令和7年3月19日 令和6年度 宮崎県水産業・漁村振興協議会

- 宮崎県水産業・漁村の現状について（報告）

令和7年5月22日 令和7年度第1回 宮崎県水産業・漁村振興協議会

- 第六次宮崎県水産業・漁村振興長期計画の改定について（議事）
  - 1 第六次宮崎県水産業・漁村振興長期計画（後期計画）の策定方針（策定の考え方、策定計画の構成、策定スケジュール等）
  - 2 前期計画における主な取組
  - 3 本県水産業・漁村の現状（まとめ）
  - 4 後期計画に関する資料（基本目標、めざす将来像、施策の体系、改定の視点）

令和7年7月～9月 市町村、漁業団体、漁業者等との意見交換（計5回）

令和7年11月12日 令和7年度第2回 宮崎県水産業・漁村振興協議会

- 第六次宮崎県水産業・漁村振興長期計画（後期計画）の素案について（議事）

令和7年12月～令和8年1月 パブリック・コメント及び関係機関等意見照会

- 計画素案に対するパブリック・コメントと関係機関等（市町村・水産業関係団体等）への意見照会を、令和7年12月から令和8年1月まで実施。

令和8年2月4日 令和7年度第3回 宮崎県水産業・漁村振興協議会

- 第六次宮崎県水産業・漁村振興長期計画（後期計画）（案）について（議事）

令和8年2月 令和8年2月県議会定例会に議案を提出（予定）

## 2 計画の内容に対する意見等

意見	項目	計画 (案) ページ	意見等の概要	県の対応・考え方
令和7年度 第1回協議 会 (R7.5月)	水産加工 業への支 援	40ページ 51ページ	水産加工についての 記述を充実させてい くと良い。	後期計画では、水産加工業の出荷額 を主要指標に追加し、出荷額の増加 に向けた取組を展開してまいります。 具体的には、水産加工品の県内外で のPRを促進加工技術開発や新た な水産加工品の開発に係る支援体 制を強化するとともに、本県水産加 工品の特徴などを活かしたブラン ド品の創出支援や、本県水産加工品 の県内外でのPR促進に取り組ん でまいります。
同上	持続可能 な市場流 通の促進	51ページ	市場流通の課題は、 市場施設の建て替え 問題や、トラックド ライバーに対するチ ャーター便代、市場 での箱詰め等作業に 係る労働力確保など がある。	後期計画では、漁協系統組織の機 能・基盤強化と連動した市場機能や 価格形成能力の強化、物流に関する 課題への対応など、持続可能な市場 流通の促進に取り組んでまいりま す。
同上	消費者の ニーズを 捉えた商 品づくり	51ページ	消費者は、冷凍食品 など、簡便で早くて 美味しい商品を求め ている。	後期計画では、簡便化志向など消費 者のニーズを的確に捉えたマーケ ットインの視点による「売れる商品 づくり」を促進してまいります。
同上	内水面の 密漁対策 及びシラ スウナギ の流通対 策	53ページ	内水面の密漁対策 や、シラスウナギの 流通対策について、 透明性の高いものを 食べたいという消費 者のニーズに応える ため、しっかりと書 き込んでいただきたい。	後期計画では、県警との連携や（一 財）宮崎県内水面振興センターの機 能を活用し、違法な採捕の取締・監 視を行うとともに、水産流通適正化 法の適用に伴う新たな管理体制に よる県内産ウナギ稚魚流通の透明 化や、国との連携による県外産ウナ ギ稚魚の流通透明化を推進してま いります。
令和7年度 第2回協議 会 (R7.11月)	内水面の 生態系保 全	55ページ	河川環境の悪化やカ ワウの異常繁殖があ り、内水面は苦勞し ている。	後期計画では、長期化する濁水や外 来魚等の課題に対し関係者が連携 して対策を検討するとともに、漁協 が中心となった内水面資源の増殖 活動や県民参加型の環境保全の取

意見	項目	計画 (案) ページ	意見等の概要	県の対応・考え方
令和7年度 第2回協議会 (R7.11月) ※続き				組の実施により「宮崎県内水面漁業活性化計画」を着実に推進するとともに、カワウ対策について、生息状況の調査により被害実態を把握し、効果的な駆除・防除方法を検討するとともに、内水面漁協や市町村等と連携して被害軽減を図ってまいります。
同上	上架施設や造船所の機能維持	56 ページ	上架施設の老朽化や造船所の人手不足により、維持管理への対策について、計画に含めていただきたい。	後期計画では、造船所等、漁業関連産業の維持・継続に向けた取組を検討・実施してまいります。
パブリック・コメント等	浜プランに基づく日向地区の取組	5 ページ 61 ページ	日向市地区の養殖イワガキは令和7年にブランド認証を受けたので、今後の展開についても記載した方が良い。	後期計画の計画期間に係る取組内容(養殖イワガキのブランド活用による販路拡大)に修正いたします。
同上	世界的な水産物の需要増大と拡大する水産貿易	9 ページ	拡大する水産貿易の情勢がわかる図などを掲載した方が良い。	グラフ「我が国の水産物輸出量・輸出額の推移」を追加いたします。
同上	海藻養殖・陸上養殖の推進	44 ページ 48 ページ	今後、市内で取り組める可能性のある海藻養殖や陸上養殖の推進に関する項目があると良い。	後期計画では、新たな技術を活用した陸上養殖の普及を推進するとともに、気候変動への対応や水産資源の合理的利用に向けた漁法の転換・複合経営化として、海藻養殖を含めた新たな操業体制の構築を促進してまいります。
同上	ブルーカーボン	54 ページ	「ブルーカーボン」について、従来の漁場保全の考え方に加えて新しく海洋から得る収益を伴う社会貢献事業としての期待が少し記載されると良い。	御意見を踏まえ、藻場の保全に関して、ブルーカーボンの創出に係る記述を追加いたします。

意見	項目	計画 (案) ページ	意見等の概要	県の対応・考え方
パブリック・コメント等	新規就業者の確保	46 ページ	高齢等で離職する漁業者と新規就業者とのマッチングが大事になると思うが、その点での具体的な施策の記載は考えられないか。	後期計画では、就業希望者のニーズに応じた漁業研修の実施や初期投資への支援等、各地域に応じた担い手対策を推進してまいります。
同上	外国人就労者への支援	46 ページ	県として、外国人就労者を現在住民として支援していく構想が書かれると良い。	後期計画では、(公社)宮崎県漁村活性化推進機構や地域との一体的取組により、円滑かつ適正な外国人材の受入れを支援してまいります。
同上	高水温による養殖魚への影響	48 ページ	夏場の高水温による養殖魚への影響が近年顕著となっていることから、科学的知見に基づいた総合的な対策を計画に位置づけていただきたい。	後期計画では、養殖場の環境変化も踏まえ、養殖経営の合理化に向け、生産のスマート化や協業化を推進してまいります。
同上	密漁品の流通防止	54 ページ	密漁品の流通防止のため、市場や飲食業者等に対する流通監視や取締強化に関する項目を記載いただきたい。	後期計画では、県警や海上保安庁等の関係機関との連携や(一財)宮崎県内水面振興センターの機能を活用した密漁取締を強化してまいります。

### 3 計画(素案)からの変更点

No.	計画(案) ページ	項目	変更内容
1	5 ページ 61 ページ	浜プランに基づく日向地区の取組	後期計画の計画期間に係る取組内容(養殖イワガキのブランド活用による販路拡大)に修正。
2	9 ページ	世界的な水産物の需要増大と拡大する水産貿易	グラフ「我が国の水産物輸出货量・輸出額の推移」を追加。
3	54 ページ	沿岸漁場の保全	藻場の保全に関して、ブルーカーボンの創出に係る記述を追加。

※上記のほか、内容の変更を伴わない表現の追加・修正を実施。